

山陽公民館だより



2023年(令和5年)

9月号

第158号 2023.8.18 発行

赤磐市立山陽公民館

〒709-0827

赤磐市山陽1-10

TEL&FAX (086) 955-9777

Mail sanyo-komin@city.akaiwa.lg.jp

今月の論語

子曰く、之を知る者は之を好む者に如かず。之を好む者は之を楽しむ者に如かず。

(意味) 学ぶことにおいて、知っているというのは好むのには及ばない。好むというのは楽しむのには及ばない。

芸事でもスポーツでも、まず、それを好きになることが上達の第一歩。さらに、楽しくなれば最高です。公民館グループのみなさんが活動を楽しむ姿は、この章句そのものです。

9月行事予定

2	土	週末子ども教室「クッキング」9:00~12:00
6	水	休館日
8	金	フラワーボランティア9:00~10:30
9	土	講座「ロボットプログラミング教室③」13:30~15:30
12	火	図書ボランティア9:00~10:00
13	水	休館日
14	木	講座「おとなの学校」3時間目 10:00~12:00
16	土	講座「ロボットプログラミング教室④」13:30~15:30
18	月	敬老の日
20	水	休館日
23	土	秋分の日
26	火	図書ボランティア9:00~10:00
27	水	休館日
30	土	講座「ロボットプログラミング教室⑤」13:30~15:30

■ 休館日(毎週水曜日、利用がない日曜日と祝日、12/28~1/4)

主催講座*ご案内 I

■おとなの学校

3時間目:美術「日本画(ぼかし絵)教室」

日時 9月14日(木) 午前10時~12時

講師 的場 弘司さん(岡山県美術家協会会員)

対象 一般:16名

参加費 300円(材料費を含む)

持ち物 汚れてもいい服装(エプロン)、
タオル、雑巾

受付開始 8月28日(月)~

講座報告

■美わくわくカレッジ②

「包んで結んで役に立つ」ふろしき(包布)講座
6月29日(木)

講師に「包む結ぶ研究家・ふろしき(包布)デザイナー」のKeicoさんをお迎えし、ふろしきや身近にある布の活用術を学びました。本来のふろしきの用途や袋として活用する際の結び方、ファッションとしての活用など、機能だけではなく心の豊かさの観点に加え、環境問題や防災、SDGsの観点からの話題も取り入れていただきました。ふろしきで実際に包む体験も行い、「実技もあったので、説明の内容がよく理解できた」「学んだことを忘れないように、日々、ふろしきを実用的に利用したい」など、潤いのある暮らしに繋がる素敵な時間となりました。



体験を通して学ぶ



新しい気付きも

講座報告

■お絵描き講座「オリジナルキャラクターを描こう!」

7月27日(木)

講師にアリマタカシさんをお迎えし、主に小中学生を対象に、発想力を高める絵画講座を行いました。まず、○□△の図形からキャラクター(人やモノ)を見立て、絵で表現しました。顔を描く子どもも多くいましたが、笑った顔や泣いた顔、怒った顔など、図形から受けるイメージのとらえ方は様々でした。次に、青と赤の色水をスプレーで画用紙に吹き付け、偶然できた模様からキャラクターに見立てて、一枚のイラストに仕上げました。ストーリー性のある作品に仕立てる子どももいて「続きがしたい!」「次もしてほしい!」との声上がるほど充実した活動となりました。既存のものを何かに見立てる発想力は、これからの社会で活躍する子どもたちにとって必要な能力であり、今回の講座はその良い契機となりました。



「△の形を見立てると…」



思いをふくらませて

お知らせ

■公民館グループ「スケッチ画教室」の秀作を館内に展示しています。

スケッチ画教室の方々の作品を公民館に展示しています。来館の際、ぜひご覧いただき、心穏やかなひとときをお過ごしください。



前田さん



竹田さん



永井さん



山下さん



和田さん



西山さん

週末子ども教室(山陽子どもアイランド)

「山陽団地夏まつりに参加しよう」

7月22日(土)

山陽団地夏まつりに参加し、カレーライスを販売しました。子どもたちは学年に応じて「呼び込み」「金銭のやり取り」「カレーの手渡し」を担当しました。「カレーはいかがですか。おいしいですよ!」と元気な声で売り込む子ども、「いらっしゃいませ!」と笑顔でお客さんを迎え、代金やお釣りに間違いがないか慎重に確認する子ども、カレーをこぼさないように両手で丁寧に渡す子どもなど、それぞれ活動のめあてや興味・関心は違っても、どの子どもも自分なりのかかわりができていました。こうした小さな体験の積み重ねが、子どもたちの生きる力を支える経験に繋がることを願っています。



活動のめあてを確認中



「さあ、開店!」

夏休み子ども寺子屋 in 公民館

7月29日(土)、31日(月)

子ども寺子屋で、夏休みの宿題などに取り組みました。まず、子どもたちは自身の課題を踏まえ、「100倍、1000倍の計算ができるようになる」「漢字ドリルを5ページ終わらせる」「あきらめないでがんばる」など、自分のめあてを立てました。その後、1時間、一人で粘り強く取り組んだり、中高生ボランティアに教えてもらったりしながら、意欲的に学習を進め、学習後には、自分のめあての達成状況を振り返りました。その記述からは多くの子どもが充実した時間を過ごしたことがうかがえました。みんなでボランティア特製の昼食を取り、公民館を後にしました。



すばらしい集中力



「そうそう、その調子」